

竹野海岸概要

竹野海岸は兵庫県の北側の海に面しており、美しい白い砂浜が広がり、水が澄み切っているだけでなく、数百万年前に形成された目を見張るような奇岩もあります。この海岸線は実際には、京都府から鳥取県まで伸びる、ダイナミックな自然と地質の歴史を特徴とする、広大な山陰海岸ユネスコ世界ジオパークの一部になっています。この地域の気候と地理の特質が独特のものであるため、竹野海岸では、多くの野生生物、絵画のように美しい風景、この地域の特産の食品も見られます。

江戸時代（1603-1867）には、東廻り航路と西廻り航路の境界付近に位置するという便利な立地と、良好な風のおかげで、竹野地域は重要な貿易港としての地位を占めました。現在では、この地域は地元の人々も観光客も楽しめる、4カ所の天然の砂浜、自然遊歩道、その他さまざまなアクティビティを擁する、静かな漁業の町として知られています。